

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名： ウイングみやまえ南平台

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員の意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
環境・体制整備	① 利用者定員が指導訓練室当スペースとの関係で適切であるか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・やや狭いかなという印象。	・スペースを工夫しながら、活動を行っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・適切であると思います。	・基準配置は出ていますが、個々の特性に対応できる様今後も支援の質の向上に努めてまいります。
	③ 事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	4	6	0	10	40%	60%	0%	・危険な箇所はないと思います。	・段差はありませんが、職員で注意を払いながら対応していきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と割り振りに、広く職員が参画しているか)	5	4	1	10	50%	40%	10%	・良くわからない。	・全職員と情報共有ができるよう取り組んで行きたいと思っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・アンケートは実施している。	・個々のニーズに対応できる様、改善に取り組んでいきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	6	3	1	10	60%	30%	10%	・公表している。	・ホームページで公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	5	1	10	40%	50%	10%	・良くわからない。	・第三者評価については、今後の検討です。
	⑧ 職員の資質向上を図るために、研修の機会を確保しているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・研修の機会はある。	・法人全体での研修の機会も多い。今後は全職員に周知徹底するよう取り組んで行きます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・良くわからない。	・今年度、本部と共同でアセスメントシートを作成し、それを基にニーズや課題を分析しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・使用している。	・今年度、本部と共同でアセスメントシートを作成し、それを基にニーズや課題を分析しています。
適切な支援の提供	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・立案～実施しています。	・常勤、非常勤で活動に関して話し合いを行い、立案を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・工夫は行っている。	・マンネリ化しないよう、職員間で工夫を凝らしながら対応しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援できているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・まだ改善の必要はあると思う。	・平日、休日、長期休暇と活動がパターン化しないように調整し支援活動を行っています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・難しい課題であると思う。	・関係機関と連携を図りながら、利用児童の状況に応じた取り組みを行っています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・情報共有には努めている。	・毎日情報については、ミーティングを実施し、共有しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・改善の必要はあると思う。	・共有ノートを活用して、職員間の情報共有には努めています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・記録は残している。	・ケース記録を取り、職員間で情報の共有化を図っています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・良くわからない。	・定期的に支援内容を見直し、個別支援計画の作成を実施しています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5	5	0	10	50%	50%	0%	・行っている。	・法人全体での研修もあり、一定水準の標準化を図っています。
	関係機関	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	0	10	80%	20%	0%	・良くわからない。
㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		7	3	0	10	70%	30%	0%	・連絡確認は実施している。	・保護者を通じ、あるいは学校との情報共有には取り組んでいます。
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3	6	1	10	30%	60%	10%	・体制は整えている。	・保護者の意見・指示を基に対応しています。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価集計結果表

事業所名: ウイングみやまえ南平台

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	合計	パーセント			職員の意見	職員の意見に対して施設長からの意見
						はい	どちらとも言えない	いいえ		
関与保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか	5	4	1	10	50%	40%	10%	・十分な共有ができていないか、良くわからない。	・連携が不十分なので、今後の課題となっています
	㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	3	5	0	8	38%	63%	0%	・情報共有には努めている。	・関連機関には支援内容の情報提供を実施しています。
	㉒ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	6	1	10	30%	60%	10%	・研修機会はある。	・研修会や連絡会に参加し、研修内容を法人内でフィードバックしています。
	㉓ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	2	10	30%	50%	20%	・機会は少ない。	・地域社会の参加機会は今後の課題となっています。
	㉔ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	6	2	10	20%	60%	20%	・良くわからない。	・地域協議会への参加は出来ていないので、今後対応します。
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・連絡帳や送迎時に理解を図っています。	・送迎時や電話で保護者と話し、児童の状況や課題について確認を行っています。
	㉖ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	6	1	10	30%	60%	10%	・勉強会の案内告知は見たことがあります。	・法人内で保護者参加型の研修会や施設・企業見学を実施しています。
保護者への説明責任等	㉗ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・契約時に説明を行っている。	・契約時に説明を行っています。また施設内に掲示して、情報共有を図っています。
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・適宜相談に対応している。	・相談については、責任者が適切に対応できるよう掛けています。
	㉙ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	5	2	10	30%	50%	20%	・定期的には開催されていない。	・法人本部主催の父親の会など、保護者同士の繋がりが作れるよう場を設けています。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・苦情相談には迅速に対応しています。	・苦情相談委は迅速に適切に対応するよう、職員全員で周知徹底を図っています。法人本部にも各施設の相談・苦情・要望を受付出来るようメールアドレスを開設しています。
	㉛ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・毎月ウイング通信を配布している。	・毎月ウイング通信を発行し、イベント予定などをお知らせすると共に、前月の取り組みに関して報告を行っています。
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・個人情報には注意している。	・個人情報の取り扱いには、職員全員で周知徹底を図っています。
	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・個々の特性に応じた配慮は行っている。	・絵カードなどを使い、意思疎通の手段として活用を図っています。
非常時等の対応	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	2	10	20%	60%	20%	・機会は少ない。	・地域との連携活動は今後の課題となっています。
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・契約時に説明を行っている。	・マニュアルを作成し周知している。契約時のみならず、定期的に情報共有できる様取り組んでいきます。
	㊱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	3	0	10	70%	30%	0%	・訓練は行っている。	・定期的に防災訓練を実施しています。
	㊲ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・研修の機会はある。	・法人全体で研修もあり、職員全員で周知徹底を図っています。
	㊳ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	4	0	10	60%	40%	0%	・契約時に説明を行っている。	・契約時のみならず、適宜確認を行っています。
	㊴ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の支持書に基づく対応がなされているか	9	1	0	10	90%	10%	0%	・保護者からの情報提供で確認している。	・アレルギーについては保護者を通じて、確認を行っています。
㊵ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	10	100%	0%	0%	・適宜、報告書を作成している。	・法人でヒヤリハットと相談苦情を取り纏め、事例集として情報を共有しています。	